

HACCPと省エネルギー

Hazard Analysis Critical Control Point with Energy conservation

3都市開催決定!



その両立の視点



大阪

ガリレイグループ本社ビル

11.26

13:30~16:30

福岡

大博多ビル

12.2

13:30~16:30

名古屋

名古屋市公会堂

12.3

13:00~16:00【※ご注意】本開催のみ時間が他開催と異なります。

●お問い合わせ：近畿支部
TEL:06-6539-7515
Email:kinkikoza@eccj.or.jp

●お問い合わせ：九州支部
TEL:092-431-6402
Email:kys@eccj.or.jp

●お問い合わせ：東海支部
TEL:052-232-2216
Email:sagami@eccj.or.jp

HACCPと省エネを推進するうえで必要不可欠な視点、知識、具体的な手法を解説いたします。

改正された食品衛生法では、原則としてすべての食品等事業者にはHACCPに沿った衛生管理に取り組むことを求めています。しかしながら、過剰な衛生管理は時として増エネにつながる場合もあり、ここに「省エネ」というエネルギー管理の視点を加えることは、コスト管理や環境対策の実現のために必要不可欠と言えます。省エネにより製品のクオリティに影響が生じることを懸念される方々にも、安心してHACCPにも省エネにも取り組める生産管理のマネジメントのあり方を、本講座では事例も含めて解説したいと思います。また、食品業界では避けることの出来ない蒸気の省エネも解説いたします。

この講座が設備・機器単体の省エネのみならずシステム全体を管理する省エネを進めていただくきっかけになれば幸いです。

- 主催 (一財)省エネルギーセンター
- 協賛 福島工業株式会社
株式会社アースクリーン東北
株式会社ティエルブイ
- 定員 各会場とも約80名 (先着順)

●HACCP (ハサップ) とは
厚生労働省WEBサイトから引用

食品等事業者が食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために、特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。

従来の抜取検査による衛生管理に比べ、より効果的に問題のある製品の出荷を未然に防ぐことが可能となるとともに、原因の追及を容易にすることが可能となるものです。HACCPを導入した施設においては、必要な教育・訓練を受けた従業員によって、定められた手順や方法が日常の製造過程において遵守されることが不可欠です。

	時間	題名 (講演内容)	講師
講演1	50分	食品業界における食品衛生と省エネ	省エネルギーセンター
講演2	30分	冷蔵設備のHACCP対応術	福島工業(株)
講演3	35分	食品衛生と省エネを両立させる空調技術	(株)アースクリーン東北
	10分	デシカント空調の実例紹介	福島工業(株)
講演4	35分	蒸気の特性と省エネ	(株)ティエルブイ

お申し込みは次のページをご覧ください。

名古屋

12.3

名古屋市公会堂
4階 第7集会室

開催時間：13時～16時（12時30分頃より受付開始予定）

MAP

Google MAP

<https://goo.gl/maps/E7M1cfBy5iACgSLu9>

所在地：

名古屋市昭和区鶴舞1-1-3

アクセス

- ・地下鉄鶴舞線 / 鶴舞駅 下車
4番出口から徒歩2分
- ・市バス / 鶴舞公園前 下車 徒歩3分
- ・JR中央線 / 鶴舞駅 下車 徒歩2分



ご注意

本講座は、食品製造、食品卸、小売業に直接携わる方のための講座です。
それ以外の業種の方々のお申し込みはご遠慮ください。

参加お申し込みはこちらのWEBフォームをご利用ください

※WEBフォームにアクセスできない場合は、
下記の項目にもれなくご記入の上、FAXかメールにPDF等を添付してお申し込み下さい。

折り返し受付確認のメールをお送りいたします。

当日は本票もしくはコピー、受付確認メールを印刷してご持参いただき、参加票としてご提出ください。

(切り取らずにFAXして下さい)

省エネルギーセンター 東海支部 行 TEL:052-232-2216 FAX:052-232-2218 申込日：令和元年 月 日
H A C C P と省エネルギー 名古屋開催（名古屋市公会堂） 12月3日(火) 13:00～16:00 申込書兼参加票



貴社名	事務局欄	ふりがな お名前
事業所名		
所属部署		お役職と 業務内容
事業所 所在地	事務局欄	ふりがな お名前
		お役職と 業務内容
代表者 メールアドレス	備考欄	
電話番号		

送信先

◆ FAX 052-232-2218 または ◆ メール sagami@eccj.or.jp